

セミナー会場に行かなくても、参加できる!!

食のプロも知りたい!

『新聞記者式 伝わる文章術』講座

日本フードコーディネーター協会理事 白鳥和生 著者特別講義

公開日:2021年 10月1日(金)~8日(金)

動画公開期間中は
何度でも
視聴可能です。

「結局、何が言いたいんだ?」「根拠が弱い!」「そのデータ、確かなのか?」

上司や同僚、取引先からこんなこと言われてませんか?

「伝える」ことが目的のビジネス文書では、うまく書く必要はありません。必要なのは、人をその気にさせ、納得して読み進めてもらうための方法です。それを身につけるのに、新聞記者のテクニックが役に立つのです。難しく考えず、文章を書くための基本をしっかり押さえましょう。せっかくのあなたの実力が、発信力が弱いために埋もれてしまわないように。



講師

白鳥 和生 氏

日本フードコーディネーター協会理事。
株式会社日本経済新聞社編集総合
編集センター調査グループ次長。

1990年に日本経済新聞社に入社。編集局記者として、小売り、卸・物流、外食、食品メーカーの取材を長く担当した。『日経M』デスクを経て、2014年調査部次長。21年から現職。著書に『ようこそ小売業の世界へ』(商業界)、『2050年超高齢社会のコミュニティ構想』(岩波書店)などがある。日本大学大学院総合社会情報研究科でCSR(企業の社会的責任)を研究し、2020年に博士(総合社会文化)の学位を取得。消費生活アドバイザーの資格を持つほか、國學院大学経済学部非常勤講師、日本フードサービス学会理事なども務める。



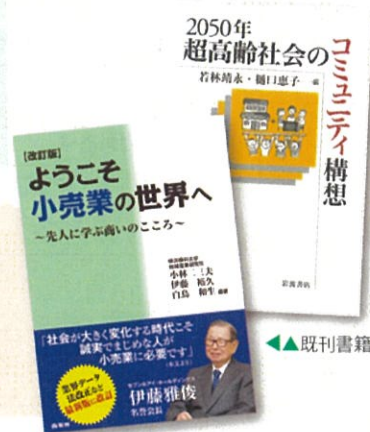
日経新聞記者として31年、延べ1万本もの記事を数字とファクトで作ってきた著者が、誰もが納得する文章を、はやく、正確に書く技術を公開!

ビジネスの文章は、書くこと自体が目的ではありません。特に企画・提案書は、相手にこちらが思うように動いてもらうことが目的です。だから、「きれいな文章。が」良い文章。とは限りません。

また、ビジネスの現場で夏目漱石や川端康成のような名文家やスティーブ・ジョブズのような名スピーカーになる必要はないのです。上手な文章がよい文章とは限りません。私たちは彼らとは違った「近道」を見つけ、「簡単に伝わる」そして「説得力のある」テクニックを身につけたいものです。

こんな方に
オススメの
講座です!

- 文章に苦手意識がある方
- コンパクトな文章を書きたい方
- 論理的な文章を書きたい方
- 新聞のテクニックを学びたい方
- 伝わる文章をはやく書きたい方
- 企画、提案の文章を学びたい方



食のプロも知りたい！『新聞記者式 伝わる文章術』講座

講座公開期間 2021年10月1日(金) 午前10時～8日(金) 午前10時

Vimeoにて限定公開いたします。
左記の期間中は、何度でもご都合のよい日時に視聴可能です。

受講時間 約60分

受講条件 **vimeo** で動画を視聴できる方

※事前に限定公開講座のURLをお知らせいたします。

Vimeoは動画共有サイトです。
登録の必要がなく簡単に視聴可能です。

※配信期間終了後の再配信は行っていません。

講座概要 伝えるためには「コツ」があります。その種類は多くありません。「結論」あるいは「主張」を先に書き、それを補足する理由や客観的事実を重要な順に書いていく—ただそれだけです。本講座は新聞記者として培った文章術、特にファクト(客観的事実)、データ(数字)、ロジック(論理)の3つの要素が揃った「説得力」と「納得感」のある文章の書き方をお伝えします。

- 講座内容
- 1 伝えるためには「型」がある
 - 2 文章の構成法を考える
 - 3 数字とファクトを入れる大切さ
 - 4 ロジックとは「流れ」が自然なこと
 - 5 「伝わる文章」のために
 - 6 文章にも品質管理を

「ローマは一日にしてならず」とは歴史的事実ですが、ムダな努力や遠回りをしない「伝わる文章術」を丁寧にお伝えしていきます。

テキスト

『新聞記者式 伝わる文章術』

白鳥 和生 著
CCC Media House
※受講料に含まれます



出版記念特別価格(書籍付き)

受講料(税込)：会員 **3,300円**
一般 **4,400円**

※会員登録をされていないFCAJ有資格者は一般価格となります。

申込方法 1か2をお選びください。

お申し込み
フォーム

- 1 WEBでのお申し込みは、右記のQRコードにアクセスしてください。↑
- 2 FAXまたは郵送でのお申し込みは、下記の「申込書」をご返送ください。

- ・8月16日(月)0時より受付開始、9月15日(水)締切とさせていただきます。
- ・お申し込み後10日以内にメールにて受講料お振り込みのご案内をお送りします。
- ・受講料のお振り込み確認後に、**テキスト(上記書籍)をお送りします。**
- ・会員とは、年会費をお支払いで会報誌ジャーナルを受け取られている方となります。

食のプロも知りたい！

『新聞記者式 伝わる文章術』講座 申込書 (FAX/郵送用)

FAX: 03-6228-7652

区分	1. 会員(会員番号)	2. FCAJ有資格者(会員登録なし)	3. 一般
氏名			メール
住所	〒		
電話			FAX

記載内容は、当講座のみに使用します。